

令和8年度第1回下水道技術開発会議 議事要旨

1. 開催日時 令和8年7月22日（水） 14：00～16：00
2. 場所 （公財）日本下水道新技術機構 中会議室（Web併用）
3. 出席委員等 小川座長、伊藤委員、藤原委員、太田委員、中井委員、間渕委員、松岡委員、三宅委員、原田委員、井上委員、清重委員、原田委員、對馬委員、阿部委員、田本特別委員、堂菌特別委員
4. 欠席委員 古屋委員、出田委員

5. 議事

- (1) 下水道技術開発会議について
- (2) 国土交通省からの情報提供
- (3) 下水道技術開発会議における取組実績等
- (4) 下水道技術開発会議（エネルギー分科会含む）の今年度の取組方針（案）
- (5) 新技術の導入・普及促進に向けた課題解決策の検討（案）
- (6) ロードマップ重点課題の選定
- (7) 今後の予定

6. 議事要旨

- ・国土交通省上下水道審議官グループより、国土交通省における上下水道行政の最近の動向について情報提供があり、「上下水道政策の基本的なあり方検討会（第11回）」（令和8年7月21日開催）の内容を踏まえ、今後の技術開発の枠組みのあり方、および社会実装に係る取組に関し、「水の官民連携」における新技術導入支援を今後検討してはどうか、などの議論があった。
- ・事務局より、下水道技術開発会議における令和7年度の実績と今年度の取り組み方針（案）について説明があり、エネルギー分科会からは該当技術単体ではなく前後の工程を含めた評価検討の報告がなされた。カーボンクレジットの売却が事業体の温室効果ガス削減量に与える影響や、売却側・購入側それぞれの立ち位置や目的の整理について議論があった。
- ・事務局より、新技術の導入・普及促進に向けた課題解決策（案）について、DBやDBO方式活用事例や新技術の導入を断念した事例調査の方針が説明され、対象とする技術の選定や調査する際の観点について議論された。
- ・事務局より、ロードマップ重点課題（案）の説明があり、重点課題の選定や今後の検討課題に関して議論があった。今後予定している自治体ニーズの把握にあたっては、顕在化していないニーズの先読みも必要ではないかとの意見、全体のロードマップのフォローアップの現状に関する意見等があった。

以上